

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	826
		決裁期日	令和2年3月4日
名 称	令和元年度農業振興審議会		
日 時	令和2年2月28日（金） 17:00～17:45		
場 所	JAふらの上富良野支所 2階会議室		
出席者	<p>町農業委員会会長 青地修、JAふらの北エリア運営委員長 富田成一 JAふらの上富支所女性部長 三好まゆみ、 JAふらの上富支所青年部 瀬川悠太、農民連盟執行委員長 瀬川明宏 農用地利用改善組合連絡協議会会長 岡和田一廣 上富良野消費者協会会長 水島睦子、富良野土地改良区理事 横山慎太郎、 以上8名、 （欠席委員：JAふらの酪農部会上富支部 中沢友博、富良野地区森林組合 松藤良則） 農業振興課 狩野課長、山内主幹、船引主査</p>		
内 容	<p>審議会開催に先立ち、選任された委員に町長より辞令書を交付。 向山町長挨拶のあと、狩野課長から会長・副会長選任について委員に図ったところ、会長に青地委員、副会長に富田委員を再任とすることについて、出席委員の承認を得て選任した。 青地会長挨拶の後、議事に入る。（町長、他の公務により退席）</p> <p>審議等事項</p> <p>(1) 令和2年度農業関係予算等について 山内主幹より、令和2年度予算について資料をもとに説明。</p> <p>(2) 上富良野町農業・農村振興実践プランについて 山内主幹より、前回までの実践プランの成果・課題と令和2年度～令和5年度の計画について説明。成果・課題をふまえて実践プランを変更する。</p> <p>委 員 重点施策2の中で、生産者と地元消費者との関係を密接なものとするために、直売所の開設などが記されているが、道の駅になるのか。 主 幹 現在、町内の複合拠点施設建設について検討が進められている。その中では直売所なども含まれているが、道の駅というよりも町民が集うことができる場としての意味合いが強い。農産物加工施設の併設も含め直売所の環境整備を進めたい。</p>		

内 容

(3) その他

委 員 中山間地域等直接支払制度の関係で、北海道の説明会において棚田地域振興法についての説明が行われたが、上富良野町も参加するのか。

課 長 令和2年実施に向けて北海道で計画しており、上富良野町についても手続きを進めている。全町を対象として申請するが、制度を利用できるのは棚田がある地区のみとする予定。(対象は東中東部と富原)登録されれば中山間地農業ルネッサンス事業など道が実施する農業者に有利な制度が活用できる。

上川管内では東神楽町、東川町、上富良野町が未登録であり、3町とも申請予定。

・新年度を迎えるにあたり、各団体については役員を改選する団体あり。残任期間は、派出依頼報告により後任の委員を選任する。

町農業委員会会長(7月)、JAふらの北エリア運営委員長(4月)

17:45閉会とする。